



2026年3月24日

各位

会社名 ZETA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎 徳之
(コード番号：6031 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 森川 和之
(TEL.03-5779-6250)

ZETA とネオジャパン、LIVEX AI の 3 社において業務提携契約を締結
～エージェントック AI を活用した実店舗における
CX(顧客体験)向上とリテールメディア市場を創出～

CX 向上生成 AI ソリューション「ZETA CX シリーズ」を提供し、顧客体験価値の向上を支援する ZETA 株式会社(本社：東京都世田谷区、以下 ZETA)は、株式会社ネオジャパン(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：齋藤 晶議、以下ネオジャパン)および、LIVEX AI Inc.(本社：アメリカ、カリフォルニア州、CEO：Jerry Li / President：Jia Li / CTO：Yao Zhao、以下 LIVEX AI)と 3 社で業務提携契約を締結し、国内において主に実店舗でのリテールメディア事業を展開することとなりましたのでお知らせいたします。



近年、リテールメディア市場は国内外で急速に広がりを見せています。急成長しているリテールメディア広告だけではなく、EC サイトや店頭をユーザーが購買を楽しむ場としてのリテールメディアとしてとらえ、顧客体験をいかに高めるかという取り組みが活発化してきています。日

本に先行して成長している欧米市場では、EC サイトでも実店舗でもさまざまなデータを活用した、AI エージェントによる顧客体験の進化が注目を集めています。

今回提携した LIVEX AI は NVIDIA および Google Cloud のパートナーであり世界トップクラスの AI 技術を持ち、Web やチャットにおけるテキストだけではなく、音声も活用した AI エージェントである「LiveX AI」を提供しており、新時代の顧客体験を実現しています。

2月には、世界最大のスポーツイベントである「スーパーボウル」でも採用されており、実用化されている AI エージェントとしてはトップクラスの実績を誇っています。(※1)

国内においても、リテールメディア広告市場は 2025 年に 6,066 億円へ拡大し、さらに 2029 年には 1 兆 3,174 億円規模へと成長すると予測されています。(※2)オンラインのリテールメディア広告だけではなく、デジタルサイネージなどを活用した実店舗型のリテールメディア広告への注目が高まっており、実店舗事業者のリテールメディア市場は 2025 年の 1,190 億円から 2035 年に 1 兆円規模へ拡大することが予想されています。(※3)

こうした市場動向を踏まえ、ZETA はネオジャパンおよび LIVEX AI と 3 社での業務提携を行い、「LiveX AI」と「ZETA CX シリーズ」の連携により、エージェントイックコマース時代のリテールメディアへの取り組みを進めていくことといたしました。

またネオジャパンは日本企業初の「LiveX AI」の再販パートナーであり、「desknet's NEO」を始めとするさまざまな業務効率化 DX ソリューションを提供しており、3 社の連携によって顧客体験の向上、業務効率化、そして新たな市場の創出をめざしてまいります。

「LiveX AI」は、ホログラムを活用したアバターによる Physical AI、またデジタルパネルを活用した Digital AI をラインナップしています。こうした実店舗に設置されるデバイスと、EC 商品検索エンジンである「ZETA SEARCH」やレビュー・クチコミ・Q&A エンジンである

「ZETA VOICE」、そしてリテールメディア広告エンジンである「ZETA AD」を連携することによって、店頭において AI と会話して商品を探したり、またクチコミや Q&A を参照したりするだけではなく、そこに広告を表示することで店頭をインタラクティブな広告メディアとすることが可能となります。

また、ショッピング施設だけではなく駅や空港、スポーツ施設等への設置によってあらゆる場所がリテールメディアとなる可能性を秘めています。

こうした取り組みにより、EC サイトだけでなく実店舗での接点を含めた新しい顧客体験とリテールメディア広告の展開を実現し、新たな収益機会の創出と CX 向上を支援します。



【左から】株式会社ネオジャパン 齋藤 晶議氏/LIVEX AI Inc. Jerry Li 氏/
ZETA 株式会社 山崎 徳之/LIVEX AI Inc. Yasha Spong 氏/LIVEX AI Inc. Sam Takagi 氏

■ 提携の背景

リテールメディア市場では、購買データを活用した高精度な広告配信や効果測定への期待が高まる一方、実店舗を含むオフライン接点の活用や、顧客接点そのものを広告・販促・接客へと統合する次世代の取り組みが求められています。特に店舗事業者においては、デジタルサイネージやアプリ、検索連動型広告などを活用した広告事業の整備が進み、EC と店舗を横断したリテールメディア基盤の構築が重要なテーマとなっています。

こうした中、ネオジャパンは 2025 年 10 月よりチャット・音声・メールなど複数チャンネルで稼働するエンタープライズ AI エージェントとして「LiveX AI」の日本展開を開始しています。
(※4)

ZETA はこれまで、EC・小売領域における検索データや購買データの活用を通じ、リテールメディア広告の高度化を支援してまいりました。このたびの 3 社間の提携により、LIVEX AI の AI エージェント技術とリテールメディア領域におけるデータ活用を組み合わせ、AI エージェントを活用した新しい広告・接客体験の創出を日本市場で推進いたします。

【ネオジャパンについて】

ネオジャパンは、1992 年の創業以来 30 年以上にわたり、グループウェアを代表とするビジネスコミュニケーションツールの開発を行っています。主力製品であるグループウェア「desknet's NEO」は 539 万ユーザー(※)を超える販売実績を持ち、幅広い企業・団体に利用されています。2025 年 10 月には LIVEX AI と日本企業初の再販パートナー契約を締結し、日本市場におけるエンタープライズ AI エージェント「LiveX AI」の提供を開始しました。

(※) クラウド版契約ユーザー数とパッケージ版販売累計ユーザー数の合計(2026 年 1 月現在)

【LiveX AI について】

「LiveX AI」は、一般消費者向けビジネスのためのエンタープライズ AI エージェントです。EC サイト上の AI チャットに加え、店舗などリアル空間に設置された会話型アバターを通じた顧客対応にも対応しており、オンラインとオフラインを横断した新しい顧客接点の構築を可能にします。

「LiveX AI」は米国における大規模イベント「Super Bowl Fan Experience」でも活用されており、リアル空間における AI 接客・広告接点の可能性を示すものとして注目されています。(※4)

【ZETA CX シリーズについて】

顧客体験向上と売上拡大を支援するデジタルマーケティングソリューションで、主力製品であるサイト内検索エンジンをはじめ、生成 AI 検索に対応したサービスを含む全 10 製品で構成されています。カスタマイズ性の高さ・安定性・柔軟性を兼ね備え、大規模かつ高負荷のサイトに対応しているほか、リアル店舗との連携によりユーザーにシームレスな購買体験を提供しています。

サービス URL : <https://zeta.inc/cx/products>

■ 本提携によるシナジー

●リテールメディア・AI 広告領域における最先端の取り組み

日本展開を進めるエンタープライズ AI エージェント「LiveX AI」と、ZETA のリテールメディア領域におけるデータ活用の知見を組み合わせることで、日本市場におけるリテールメディア・AI 広告領域の取り組みを推進します。

●EC から店舗へ広がるリテールメディアの展開

検索行動や購買文脈を活かした広告サービスに加え、AI エージェントを顧客接点として活用することで、従来の表示型広告にとどまらない新しい広告・販促施策の展開を目指します。これまで EC を中心としていたリテールメディア広告の活用領域を将来的に実店舗へと拡張することで、広告収益機会の拡大を支援します。

■ 今後の展望

ZETA は、ネオジャパンおよび LIVEX AI との連携を通じて、リテールメディア・AI 広告領域における取り組みをさらに強化してまいります。今後は、検索・レビュー・購買データ・接客履歴などを統合的に活用し、EC と店舗を横断した広告・販促・接客の最適化を推進することで、顧客体験の向上と事業収益の最大化の両立を目指します。これまでの EC における広告に加え、実店舗を含む接点の拡張により新たな収益機会が期待されます。

なお、本提携によって実現する具体的なサービス内容や導入事例については、都度プレスリリース形式にてご案内いたします。

ZETA は AI を活用したデータ解析の強みを活かし、今後もユーザーおよび EC サイト運営企業に有益なサービスを提供してまいります。

(※1) LiveX AI Holograms power the Super Bowl Fan Experience!

<https://youtu.be/nYrBy9bltBA?si=q9Qd-lfcL1V3NNPI>

(※2) リテールメディア広告市場は 6066 億円規模に拡大 4 年後に 1.3 兆円に

【「CARTA HOLDINGS」調査】

<https://netkeizai.com/articles/detail/17256>

(引用元：日本ネット経済新聞 | 2026 年 1 月 28 日配信)

(※3) 実店舗リテールメディア市場、2035 年に 1 兆円規模へ。Google と BCG が予測

<https://b-soudan.impress.co.jp/article/detail/1562>

(引用元：ネットショップ担当者フォーラム | 2026 年 3 月 5 日配信)

(※4) ネオジャパン、米 LIVEX AI 社との再販パートナー契約の締結及び「LiveX AI」のサービス提供開始のお知らせ

<https://www.neo.co.jp/news/20251022/>

■ZETA 株式会社 代表取締役社長 山崎 徳之 コメント

今後のエージェントイックサーチに関する取り組みにおいて、LIVEX AI 社、ネオジャパン社との連携ができることは大変光栄です。こうした機会を活用して、これまで以上にリテールメディアとエージェントイックコマースの普及拡大に向けて加速していきたいと思えます。

■株式会社ネオジャパン 代表取締役社長 齋藤 晶議氏 コメント

ZETA 社および LIVEX AI 社との提携を大変光栄に思えます。本提携により 3 社の強みを結集し、実店舗での自然な対話を通じた次世代の購買体験を創出することで、国内の店舗 DX 推進とリテールメディア市場のさらなる発展に貢献してまいります。

【会社概要】

会社名 : 株式会社ネオジャパン
代表者 : 代表取締役社長 齋藤 晶議
所在地 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー10F
設立 : 1992 年 2 月
URL : <https://www.neo.co.jp/>

【問合せ先】

株式会社ネオジャパン
担当 : マーケティング統括部 藤原弘圭
メールアドレス : dnpress@desknet.com

■LIVEX AI Inc. CEO Jerry Li 氏 コメント

リテールメディアが業界全体のイノベーションを牽引する重要な役割を担う中、ネオジャパンおよびZETAと提携し、実店舗における顧客体験をアップデートできることを大変嬉しく思います。この連携を通じて、日本全国のあらゆる店舗に、対話による自然な接客を実現するAIを届けてまいります。

【会社概要】

LIVEX AI Inc.は、リアル空間におけるAI顧客体験の実現をめざすAI企業です。NVIDIAおよびGoogle Cloudのパートナーとして、AIホログラムやデジタルアバターなどの技術を活用し、店舗やデジタル接点での顧客との自然な対話を通じて商品発見から購買意思決定までを支援する「LiveX AI」を提供しています。

会社名 : LIVEX AI Inc.
代表者 : Jerry Li / Jia Li / Yao Zhao (共同創設者)
所在地 : 460 California Ave, Ste 300, Palo Alto 94306
設立 : 2023年
URL : <https://www.livex.ai/>

【問合せ先】

LIVEX AI Inc.
担当 : contact@livex.ai

なお、本件の業績に与える影響は軽微です。

■ ZETA 株式会社について <https://zeta.inc>

所在地	154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 17F
設立	2005年8月
資本金	96百万円(2024年10月1日時点)
代表者	山崎 徳之
事業内容	CX 向上生成 AI ソリューションの開発・販売

【問合せ先】

製品に関するお問合せ : info@zeta.inc
IRに関するお問合せ : ir@zeta.inc

以上